

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 4 SDGs	2015年の国連サミットで決められた、地球の環境や人々の暮らしを守るための「持続可能な開発目標」をSDGsといいます。
問2	答え 3 NGO（非政府組織）	医療や環境、人権の保護などの専門性をいかした分野で活動する民間の団体をNGO（非政府組織）といいます。
問3	答え 3 民族や宗教などのちがいによる対立	国際紛争は、政治や経済の意見のちがいでだけでなく、古くからの歴史や文化にかかわる民族や宗教のちがいから生まれる対立によって引き起こされることが多くあります。これらの問題は非常に複雑で、解決するためには国際社会全体での協力が必要です。
問4	答え 3 核兵器を持つ国が増えること	核拡散防止条約は、核兵器を持つ国がこれ以上増えないようにすることを目的としています。
問5	答え 4 土地の生産力が下がり、農業ができなくなる	砂漠化は、その土地が持つ植物を育てる力を失わせます。その結果、これまでのように野菜や穀物を育てることが難しくなり、そこで暮らす人々の食べ物や収入が失われるという深刻な問題が発生します。
問6	答え 2 ユニセフ	ユニセフ（国連児童基金）は、世界中の子どもたちの命と健やかな成長を守るために活動している国際連合の機関です。ユネスコは教育・科学・文化、WHOは保健衛生、WTOは貿易に関する活動を行っています。
問7	答え 2 世界で唯一の被爆国だから	日本は世界で唯一、戦争で核兵器の被害を受けた国（被爆国）であるため、核兵器をなくす取り組みを強く訴えています。
問8	答え 4 SDGs（持続可能な開発目標）	SDGsは「Sustainable Development Goals」の略で、貧困の解消や環境を守ることなど、地球上の誰もが幸せに暮らせる社会をつくるための17の目標です。2030年までの達成を目指し、国や企業、そして私たち一人ひとりが協力して取り組むことが求められています。
問9	答え 3 ユニセフ（国連児童基金）	ユニセフ（国連児童基金）は、世界の子どもたちを飢えや病気から守るための活動を行っている国際連合の機関です。
問10	答え 1 難民	戦争や紛争などの危険から逃れるために、自分の国を出てほかの国へ避難する人々のことを難民といいます。
問11	答え 4 世界保健機関（WHO）	世界保健機関（WHO）は、世界中の人々の健康を守るため、保健や衛生に関する活動を行っている国際連合の機関です。
問12	答え 4 教育や文化を通して、おたがいを尊重する心を育て平和を守るため	世界にはさまざまな文化や考え方があります。ユネスコは、それらを学び合い、大切にすることが、他国を尊重し、争いのない平和な社会を築くことにつながると考えています。自分たちの文化だけでなく、他の国の文化を知ることでも平和への第一歩なのです。
問13	答え 4 フロンガス	オゾン層の破壊は、フロンガスなどが原因となってオゾン層が壊されてしまう問題です。
問14	答え 2 互いの文化やアイデンティティを認め合い、平和な友好関係を築くため	国旗や国歌を敬う姿勢は、単に決まりを守るというだけでなく、相手の国が大切にしている歴史や誇りを認め合うということです。こうした相手への敬意を示すことが、多様な国々が共に生きていくための土台（基盤）になります。
問15	答え 3 平和維持活動を通じて世界の平和と安全を守るため	紛争などで荒れてしまった地域のインフラを整えたり、必要な物資を届けたりすることは、その地域の平和を取り戻し、安全に暮らせる環境を作るために非常に大切です。これは日本が世界に対して行っている、平和のための大切な貢献活動のひとつです。
問16	答え 3 相手の国の国旗と国歌も尊重する	国旗や国歌は、それぞれの国や国民にとって歴史や誇りを表す大切なものです。国際社会では、自分の国のものだけでなく、相手の国の文化やアイデンティティを尊重し合うことが、相互理解を深め、平和な関係を築くための第一歩となります。